

生体機能国際協力基礎研究事業

平成31年度予算額 **4.8億円（4.8億円）**

事業の内容

事業目的・概要

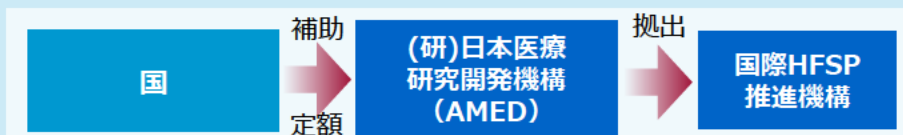
- 生体機能国際協力基礎研究（Human Frontier Science Program: HFSP）は、生体の複雑な機能の解明を目的とする最先端の研究を推進し、その成果を広く人類全体の利益に供することを目的として、日本政府が1987年のベネチア・サミットの中で提唱し、1989年に設立した研究支援制度です。
- この制度を実施するため、国際機関（国際HFSP推進機構）が行う以下の助成事業に必要な資金を日本医療研究開発機構（AMED）を通じて拠出します。
 - ・研究グラント事業（国際共同研究チームの研究費助成）
 - ・フェローシップ事業（若手研究者の海外での研究活動助成）
 - ・キャリア・デベロップメント・アワード事業（フェローシップ受賞者の帰国後の研究活動助成）

これまでに本制度による助成を行った研究者の中から、27人のノーベル賞受賞を輩出しています。

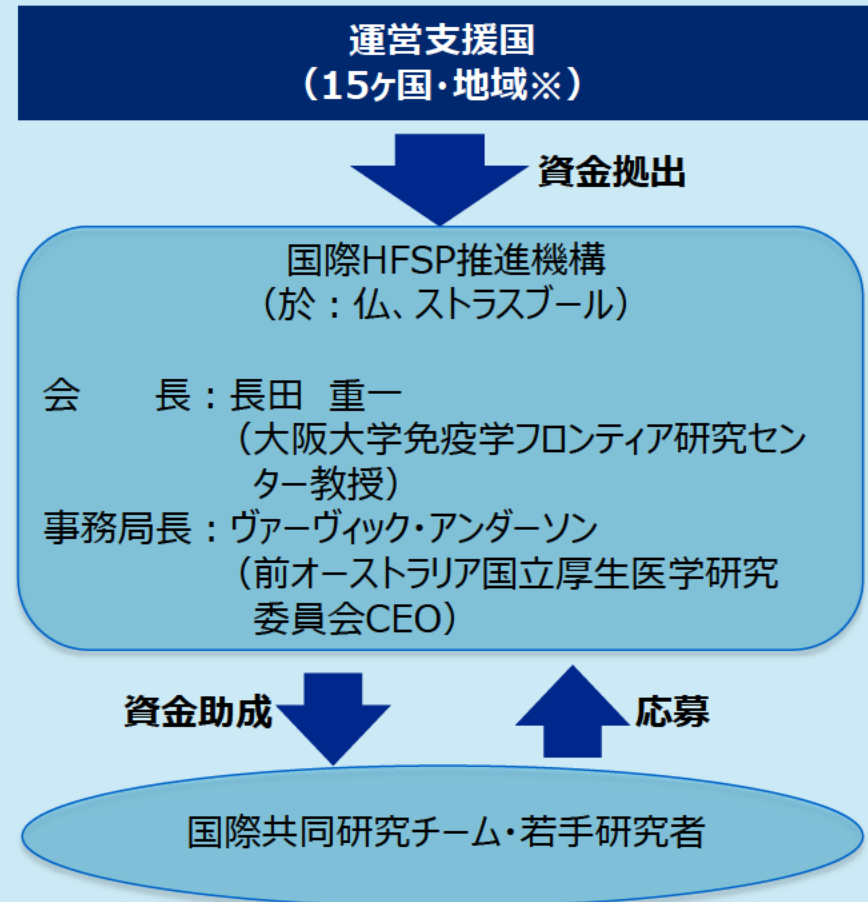
成果目標

- 国際的な枠組みである本プログラムへの貢献を通じ、生命科学分野の研究開発の推進と人類の健康福祉の向上を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ



※ 日本、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、イギリス、アメリカ、EU、スイス、オーストラリア、韓国、ニュージーランド、インド、ノルウェー、シンガポール